

IBボックスカルバート

GEOSTR ジオスター株式会社

特徴



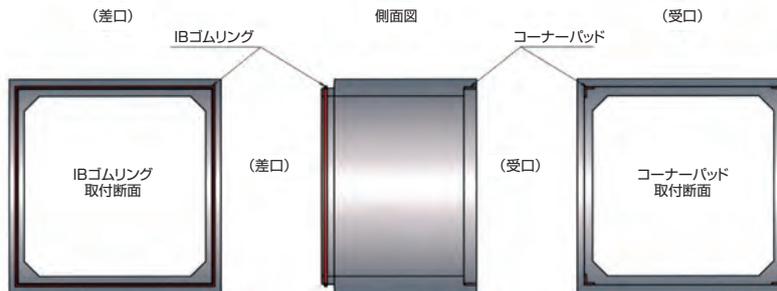
- ▶▶ IB ボックスカルバートを使用することにより耐震性管路が築造できます。
- ▶▶ 抜け出し後、および屈曲後の止水性能が確保できます。(0.06MPa)
- ▶▶ IB ボックスカルバートはインロータイプなので施工が簡易に行えます。
- ▶▶ 据え付けに縦締め緊張工を必要とせず、標準ボックスと変わりません。
- ▶▶ 地盤の変形に追従できる構造です。
- ▶▶ 公益財団法人 日本下水道新技術機構の技術審査証明を取得しています。
- ▶▶ IB10 タイプは、公益社団法人 日本下水道協会 I類資器材認定製品です。

構造

差口に耐震性ゴムリング (IB ゴムリング)、受け口にコーナパッドを取り付け、継手部に耐震性能を持たせています。



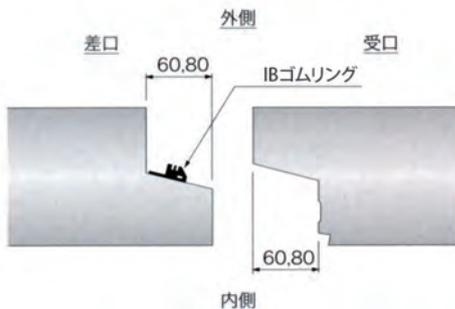
IBゴムリング貼付け



コーナパッド貼付け

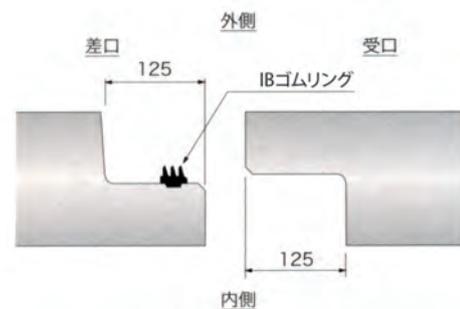
■ IB10タイプ

従来のボックスカルバートをそのまま使用した通常敷設型の耐震性プレキャストボックスカルバートです。多くの使用実績があり構造的に信頼性が高く、経済的な対応も可能です。



■ IB50タイプ

IBゴムリングを取付ける差口を長尺化し、高い変位追従性を有する、通常敷設型が基本の耐震性プレキャストボックスカルバートです。標準製品を利用した曲線施工性能を有しています。



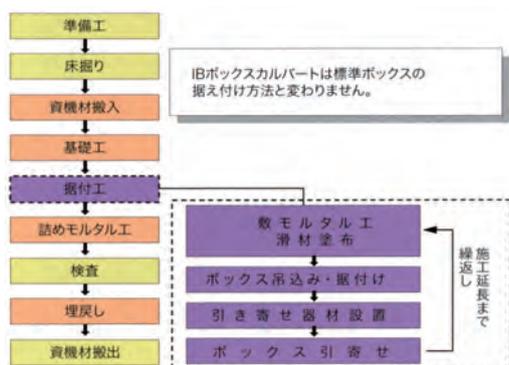
■ 性能

	IB10 タイプ	IB50 タイプ
基本連結方法	通常敷設	
抜け出し性能	10mm	50mm
屈曲性能	10mm	50mm
継手部水密性能	0.06 MPa	
地盤の永久ひずみ	—	○
曲線施工	—	対応可能
ゴム取付け	後付け	

適用

- レベル 1、レベル 2 の耐震計算により求められた抜け出し量が IB ボックスの保証抜け出し量以内である管路に適用できます。
- 保証抜け出し量以内の不同沈下が予測される軟弱地盤の施工にも適しています。
- IB ボックスカルバートの耐震設計は、応答変位法を用いて「下水道施設耐震計算例 - 管路施設編」に基づき行います。

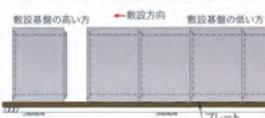
施工工程・施工手順



■ 据付工

① 敷きモルタル工

敷きモルタルは空練りとし、配合は1:3モルタル程度とする。厚さは20mm程度とし、平らに敷均す。



④ 引き寄せ器材の設置

引き寄せを行うボックスの相互のカップラーに引き寄せ機具を取り付ける。引き寄せには通常2個のレバブロックを使用する。



② 滑材塗布

ボックスの引き寄せを円滑にするため、差口、受口、ゴムリング、コーナーパッドに滑材を塗布する。



⑤ 引き寄せ 1本目と2本目

2本目のボックスをわずかに吊り上げた状態で、1本目が所定の位置からずれることのないように注意する。



③ 吊り込み・据え付け

ボックスを引き寄せ可能な位置に据え付ける。



⑥ 3本目以降

2本前に据付けたボックスとの間に引き寄せ治具を取り付けて引き寄せる。



※以下、施工延長まで①～⑥を繰り返す。

採用実績



製品お問合せ



ジオスター株式会社

<https://www.geostr.co.jp/>

営業本部

営業第1部 TEL. 03(5844)1208

北海道支店 TEL. 011(350)5150

大阪支店 TEL. 06(6210)2920

北陸営業所 TEL. 076(203)8099

仙台支店 TEL. 022(221)8631

九州支店 TEL. 092(441)0014

名古屋支店 TEL. 052(269)3680

沖縄営業所 TEL. 098(877)1230

〈ご注意とお願い〉 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ所有者の商標または登録商標です。